第１

令和８年９月２４日　招集

定 例 教 育 委 員 会 提 出 議 案

唐 津 市 教 育 委 員 会

目　　次

１　議案

議案第４０号　唐津市小中学校屋内運動場空調設備整備計画の策定について ･･･　１

２　報告事項

(1)　教育長報告

(2)　各課報告事項

①　９月市議会定例会の報告について（教育総務課）　【資料当日配布】

②　共催及び後援について（教育総務課）　･･･　８

③　教育委員会行事予定（教育総務課）　･･･　９

(3)　その他

３　その他

次回の定例教育委員会の日程について（案）

日　時　　令和８年１０月２２日（木）１４時００分

会　場　　唐津市役所　大手口別館６階　会議室

議案第４０号

唐津市小中学校屋内運動場空調設備整備計画の策定について

唐津市小中学校屋内運動場空調設備整備計画を次のように策定するものとする。

令和８年９月２４日　提出

唐津市教育委員会

教育長　栗　原　宣　康

唐津市小中学校屋内運動場空調設備整備計画

別紙のとおり

提案理由　　近年の猛暑による児童生徒の熱中症リスクの高まりを踏まえ、児童生徒の健康及び教育環境の改善のために、屋内運動場への空調設備整備に係る整備計画を策定するものである。

唐津市小中学校屋内運動場空調設備整備計画（案）

令和８年　　月

唐津市教育委員会

目　　次

１　計画策定の目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１

２　整備方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１

３　整備対象校・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１

４　空調方式・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１
（１）空調方式の基本的な考え・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１
（２）空調方式の検討・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２
（３）空調方式の選定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２

５　整備の優先順位・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２

６　概算事業費及び整備スケジュール・・・・・・・・・・・・・・・・・・３

１　計画策定の目的

近年の猛暑等により、児童生徒の熱中症リスクが高まっており、健康の保持及び安全の確保の観点から、快適な学習環境の整備が求められている。

このため、本計画は、屋内運動場への空調設備整備について、児童生徒の熱中症対策をはじめとする教育環境の改善に向けた基本的な考え方、優先順位、導入スケジュール及び概算費用等を整理し、計画的かつ効率的な整備の推進を図ることを目的とする。

２　整備方針

屋内運動場への空調設備整備は、学校施設としての教育環境の改善を主目的とし、児童生徒の健康の保持及び熱中症対策を最優先に進めるものとする。

また、屋内運動場は、災害時には地域住民の避難所としての役割も担うことから、避難所としての利用にも配慮して進めるものとする。このため、整備にあたっては、非常時の運用を考慮し、停電時に発電機等の外部電源を接続できる仕様を基本とする。

３　整備対象校

整備対象校は、鏡中学校及び伊岐佐小学校を除く市内小中学校４４校（３８施設）とする。

なお、学校再編に伴う統合予定校については、関係各所との協議・合意が整い次第、整備対象から除外する場合がある。また、屋内運動場の長寿命化改良工事等の大規模改修計画と本整備計画の工程が重複する場合は、施工効率や経済性を勘案し、長寿命化改良工事等の枠組みの中で一体的に空調設備を整備するものとする。

４　空調方式

（１）空調方式の基本的な考え

屋内運動場への空調設置については、大空間という特性を踏まえ、施設全体を

均一に空調する「全体空調方式」から、利用者が活動する範囲に絞って空調する「局所（スポット）空調方式」まで、幅広い方式を比較対象とする。

選定にあたっては、学校施設、避難所、社会体育利用施設としての運用実態を踏まえ、最も効果的かつ効率的な方式を採用するものとする。その上で、整備費、運用経費、及び維持管理のしやすさなどを総合的に勘案し、最適な機器を決定するものとする。

（２）空調方式の検討

本計画では、以下の空調方式を検討対象とする。なお、各方式の詳細については、別紙１のとおりとする。

① 空冷ヒートポンプ個別エアコン（EHP）

② 空冷ヒートポンプマルチエアコン（EHP）

③ ガスヒートポンプマルチエアコン（GHP）自立型

④ 強力スポットエアコン（EHP）

⑤ ハイブリッド輻射エアコン（EHP）

（３）空調方式の選定

各空調方式を比較検討した結果、「強力スポットエアコン」を用いた整備を基本とする。なお、整備にあたっては、施設ごとの利用状況や設置条件を踏まえ、機器の能力や配置方法（固定式または可動式）等について個別に検討するものとする。

５　整備の優先順位

整備の優先順位は、屋内運動場の利用頻度及び災害時に一次開設又は二次開設する避難場所であることを考慮して決定するものとする。このため、部活動等により利用頻度の高い中学校及び災害時に一次開設又は二次開設する避難場所となる小学校を優先して整備する。

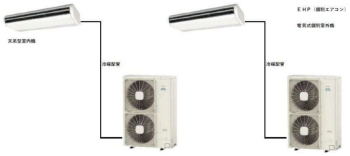
６　概算事業費及び整備スケジュール

区分	学校名	概算費用 （千円）	スケジュール （予定）
中学校 （併設小学校を含む） 及び 避難場所となる 小学校 29 校 （23 施設）	第一中学校　佐志中学校 第五中学校　鬼塚中学校 湊中学校　西唐津中学校 浜玉中学校　相知中学校 北波多中学校　肥前中学校 海青中学校 厳木中学校・厳木小学校（併設校） 高峰中学校・高峰小学校（併設校） 馬渡中学校・馬渡小学校（併設校） 加唐中学校・加唐小学校（併設校） 小川中学校・小川小学校（併設校） 七山中学校・七山小学校（併設校） 外町小学校　西唐津小学校 大志小学校　久里小学校 玉島小学校　平原小学校	966,000	令和 8～9 年度 実施設計 令和 10 年度 空調設置工事 令和 11 年度 供用開始
小学校 15 校 （15 施設）	東唐津小学校　長松小学校 高島小学校　佐志小学校 鏡山小学校　鬼塚小学校 湊小学校　成和小学校 浜崎小学校　相知小学校 北波多小学校　肥前小学校 名護屋小学校　打上小学校 呼子小学校	630,000	令和 8～9 年度 実施設計 令和 10～11 年度 空調設置工事 令和 11 年度 供用開始
合計　44 校（38 施設）		1,596,000	

※概算費用は工事費と実施設計費の合計金額とする。

別紙１

唐津市小中学校屋内運動場の空調方式検討

空調方式	①（空冷ヒートポンプ個別エアコン：EHP）		②（空冷ヒートポンプマルチエアコン：EHP）		③（ガスヒートポンプマルチエアコン：GHP）自立型		④（強力スポットエアコン：EHP）		⑤（ハイブリット輻射エアコン：EHP）	
システムイメージ										
主　熱　源	電　力		電　力		ガ　ス　・　電　力		電　力		電　力	
空調対象範囲	空間全体		空間全体		空間全体		人の活動エリア（床面から2m程度）		空間全体（主に下部層）	
耐用年数	１５年	◎	１５年	◎	１５年	◎	１３年	○	１５年（室内機）、３０年（輻射パネル）	◎
初期整備費	高額	○	高額	○	非常に高額	△	最も安価	◎	非常に高額	△
運用経費	電気代は高い	△	電気代は高い	△	電気代は安いがガス代有	△	電気代は安い	◎	電気代はやや安い	○
保守費	法定点検が必要（圧縮機出力による）	○	法定点検が必要	△	法定点検が必要	△	法定点検対象外	◎	法定点検が必要（圧縮機出力による）	○
運転音（強/弱）（ｄB）	６９／６６（室内機）、８３（室外機）	△	６４／５７（室内機）、９０（室外機）	○	６４／５６（室内機）、８１（室外機）	○	６９.８／５９（室内機）、５３（室外機）	△	５６／５３（室内機）、７２（室外機）	○
災害対応（停電時）	運転不可（別途発電機接続で運転可）	△	運転不可（別途発電機接続で運転可）	△	自立運転可能	○	運転不可（別途発電機接続で運転可）	△	運転不可（別途発電機接続で運転可）	△
総合評価	○		△		△		◎		△	